

社会資本総合整備計画評価審議資料【道路維持課】

○計画の名称

④「災害の防止及び良好な景観形成等に資する無電柱化の推進（道路分野）（防災・安全）」

- ・説明資料（スライド）・・・p. 1
- ・社会資本総合整備計画事後評価書・・・p. 7

事後評価 社会資本総合整備計画

災害の防止及び良好な景観形成等に資する 無電柱化の推進(道路分野)(防災・安全)

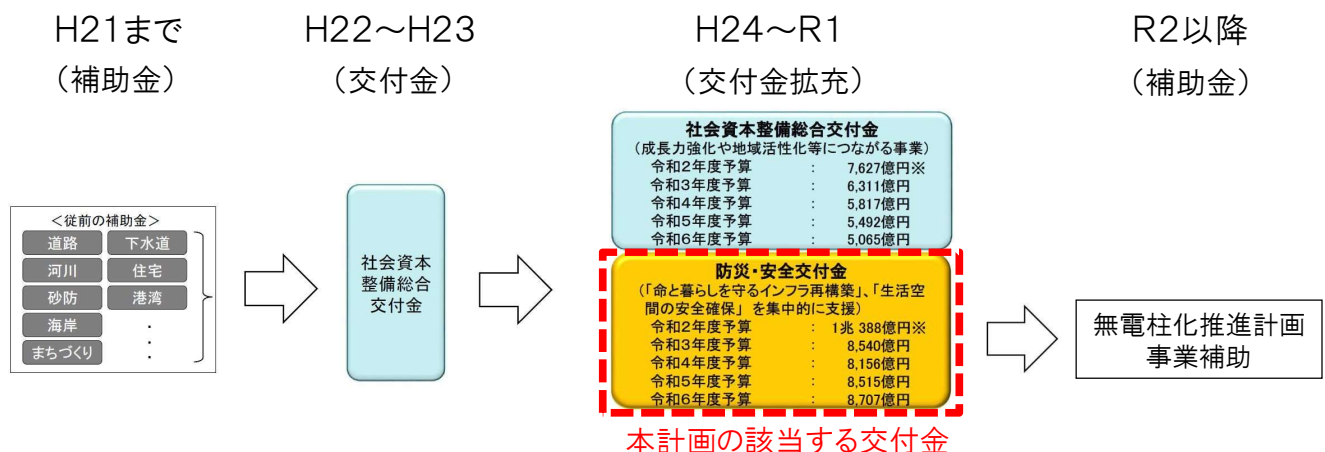
 県土整備部道路維持課
令和7年2月

1

交付金制度の概要

 岐阜県
道路維持課

- 本計画は、平成24年度に創設された防災・安全交付金を活用して事業を実施
- 無電柱化においては、令和2年度に補助制度が新たに創設され、現在は補助制度に移行して事業を推進

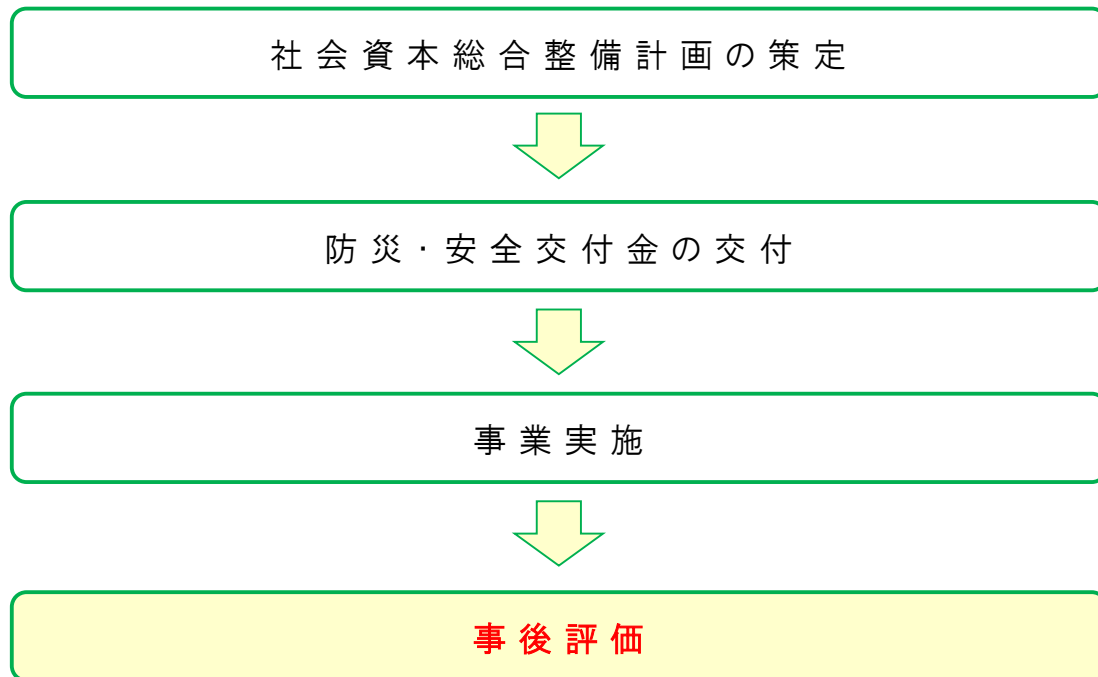


<予算の概要>

- 社会資本整備総合交付金: 創意工夫を生かせる総合的な交付金
- 防災・安全交付金: 地域住民の命と暮らしを守る老朽化対策や、事前防災・減災対策、地域における生活空間の安全確保を集中的に支援する交付金
- 無電柱化推進計画事業補助: 道路の防災性能の向上、通行空間の安全性・快適性の確保、良好な景観形成を推進する補助制度

2

- 社会資本総合整備計画は、計画期間の終了後に計画の達成状況等の事後評価を実施
- 事後評価では、事業の進捗状況、事業効果の発現状況、成果目標の実現状況、今後の方針を評価



3

計画の概要

- 本計画は、災害の防止、良好な景観の形成及び安全・円滑な交通の確保を図るため、緊急輸送道路や観光関連道路の無電柱化を推進する計画

■計画名

災害の防止及び良好な景観形成等に資する無電柱化の推進(道路分野)(防災・安全)

■計画の期間

平成30年度 ～ 令和4年度 (5年間)

■計画の対象

道路における無電柱化事業

■計画の目標

災害の防止、良好な景観の形成及び安全・円滑な交通の確保を図るため、無電柱化推進計画に基づき、県内の緊急輸送道路やユネスコ無形文化遺産に登録された「山・鉾・屋台行事」に資する道路等について、低コスト手法等を活用した無電柱化を推進する。

4

○本計画では、無電柱化推進計画に位置付ける箇所の工事着手率を成果目標に設定

■成果目標

1 無電柱化計画箇所の工事着手率の向上を図る

＜目標＞ 平成29年度末 0% → 令和4年度末 40%

■参考

○無電柱化の推進に関する法律（無電柱化推進法）

平成28年に施行された「無電柱化の推進に関する法律」において、無電柱化の推進に関する施策の総合的、計画的かつ迅速な推進を図るため、無電柱化推進計画を策定することが、国は義務、県は努力義務とされている

○無電柱化推進計画

無電柱化推進法第8条に基づき、国の無電柱化推進計画を踏まえ、「岐阜県無電柱化推進計画」を平成30年度に策定し、事業を推進している

5

事業の進捗状況

○14箇所のうち7箇所で工事に着手し、3箇所が完了

○未完了箇所については、補助制度を活用し引き続き完成に向け事業を継続

■計画概要

計画名	計画内容	
	事業数	事業費
災害の防止及び良好な景観形成等に資する無電柱化の推進（道路分野）（防災・安全）	14箇所	5,524百万円

■進捗状況

番号	路線名	市町村	所在地	整備延長	目的			進捗状況		
					防災	安全・円滑	景観・観光	完了	工事中	工事未着手
1	（一）関ヶ原停車場線	関ヶ原町	福井	170m	○		○	○		
2	（主）土岐市停車場細野線	土岐市	久尻	40m	○			○		
3	（一）上野関線	美濃市	大矢田	1,400m	○			○		
4	（一）古川国府線	飛騨市	殿町	230m	○		○		○	
5	（一）岩井高山停車場線	高山市	上一之町	800m			○		○	
6	（主）岐阜美山線	岐阜市	則武中	520m	○				○	
7	（主）高山停車場線	高山市	花里町	50m			○		○	
8	その他7箇所	—	—	—						○

6

事業効果の発現状況(事例1)

(一)古川国府線 殿町工区

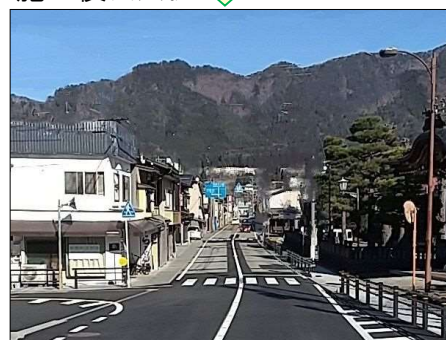
- 施工箇所: 飛騨市古川町地内
- 全体延長: 約230m
- 総事業費: 約400百万円
- 着手: 平成30年度
- 完成: 令和6年度(施工中)



施工前



施工後(一部区間)



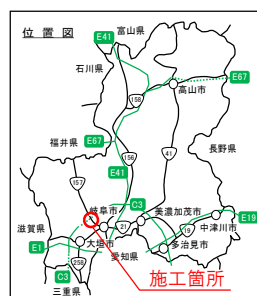
<事業効果>

無電柱化により、防災拠点である飛騨市役所への通行ルートを確認するとともに、ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」である飛騨古川祭の景観向上に寄与できる

事業効果の発現状況(事例2)

(主)岐阜美山線 (都)岐阜駅城田寺線

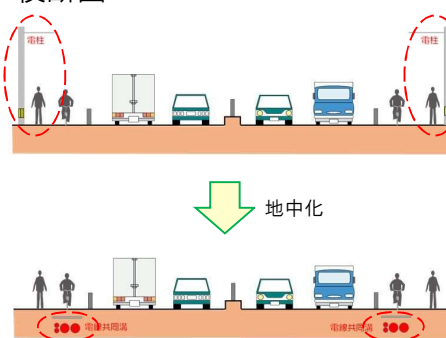
- 施工箇所: 岐阜市則武中地内
- 全体延長: 約520m
- 総事業費: 約5,700百万円
- 着手: 平成24年度
- 完成: 令和6年度(施工中)



施工前



横断面図

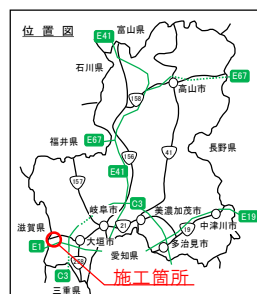


<事業効果>

無電柱化により、防災拠点である岐阜メモリアルセンターや岐阜赤十字病院への通行ルートを確認できる

(一)関ヶ原停車場線

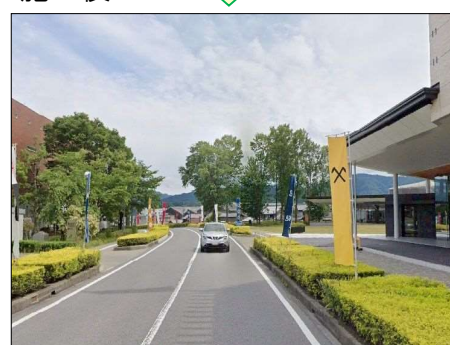
- 施工箇所: 関ヶ原町福井地内
- 全体延長: 約170m
- 総事業費: 約30百万円
- 着手: 平成30年度
- 完成: 令和2年度



施工前



施工後



<事業効果>

岐阜関ヶ原古戦場記念館の開館にあわせた無電柱化により、防災拠点である関ヶ原町役場への通行ルートを確認するとともに、観光施設の景観向上に寄与できる

9

計画の成果目標(定量的指標)の実現状況

- 無電柱化推進計画に位置付けた箇所の工事着手割合を成果目標に設定
- 目標値40%に対し、実績値50%で目標を達成

■成果指標の達成状況

指標	現況値 (H29末)	目標値 (R4末)	実績値 (R4末)	達成状況
無電柱化計画箇所の 工事着手割合	0%	40%	50%	達成
計画箇所: 14箇所	工事着手: 0箇所	工事着手: 6箇所	工事着手: 7箇所	

<達成状況>

- 岐阜県無電柱化推進計画に位置付けた14箇所のうち、計画期間内に7箇所で工事に着手し、目標を達成することができた
- 工事の着手にあたっては、電線管理者である中部電力(電気)やNTT(通信)等の関係者と連携を図り、円滑に推進した

■事業の効果発現状況

緊急輸送道路の無電柱化により、電柱の倒壊による道路閉塞を防止し、緊急輸送道路の機能を確保することができた。

また、世界遺産や観光施設の周辺道路の無電柱化により、良好な景観形成や観光振興に寄与することができた。

■今後の方針

今後は補助制度を活用して、岐阜県無電柱化推進計画に基づき、「防災」「安全・円滑な交通確保」「景観形成・観光振興」の観点から引き続き、無電柱化を推進していく。

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																	
道路事業	A01-007	備考																	
		道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	岐阜県	都道府 県道	交安	(一) 有穂中坪線・郡上 八幡外	無電柱化 整備延長L=1.8 k m	郡上市外	■					1,000	—
		53-A7																	
	A01-008	街路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	岐阜県	S街路	改築	(都) 岐阜北方線外	無電柱化 整備延長L=10.2km	岐阜市外	■	■	■	■	■	54	—

事後評価		
○事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期	
岐阜県事業評価監視委員会にて意見を聴取し、評価を実施	令和7年2月12日	
	公表の方法	
	岐阜県ホームページで公表	
○事業効果の発現状況		
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	緊急輸送道路の無電柱化により、電柱の倒壊による道路閉塞を防止し、緊急輸送道路の機能を確保することができた。 また、世界遺産や観光施設の周辺道路の無電柱化により、良好な景観形成や観光振興に寄与することができた。	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）		
○特記事項（今後の方針等） 今後は補助制度を活用して、岐阜県無電柱化推進計画に基づき、「防災」「安全・円滑な交通確保」「景観形成・観光振興」の観点から引き続き、無電柱化を推進していく。		

